別紙

ＩＣＴ活用工事（海上地盤改良工（床掘工・置換工））計画書

当該工事において、施工プロセスの各段階および作業内容において、

ＩＣＴを活用する場合は、左端 のチェック欄に「レ」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ①３次元起工測量 |  | |  | １　マルチビームを用いた深浅測量 |
| □ | ②３次元数量計算 |  | | | |
| □ | ③ＩＣＴを活用した施工 |  |  | | １　グラブバケットの平面位置と目標床掘位置・深度をリアルタイムで可視化する技術  ２　カッターヘッドの平面位置と目標床掘位置・深度をリアルタイムで可視化する技術  ３　バックホウのバケットの平面位置と目標床掘位置・深度をリアルタイムで可視化する技術  ４　捨石投入用バケット位置と目標投入位置をリアルタイムで可視化する技術 |
| □ | ④３次元出来形測量 |  | |  | １　施工履歴データを用いた出来形計測（グラブ床掘の場合）  ２　マルチビームを用いた深浅測量（グラブ床掘以外の場合） |
| □ | ⑤３次元データの納品 |  | | | |

注 1) ＩＣＴ活用工事（海上地盤改良工（床掘工・置換工））の詳細については、ＩＣＴ活用工事（海上地盤改良工（床掘工・置換工））特記仕様書によるものとする。

注 2) 具体的な工事内容及び対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。